

かごしまシニア人材育成促進事業がスタート!

地域活動に意欲のある高齢者の社会参加の促進を図るため、市町村または市町村社会福祉協議会が行う高齢者の人材育成等を支援することを目的に、令和4年度から「かごしまシニア人材育成促進事業」(「かごしまシニア人材育成活用事業」の後継事業)を実施しています。

本年度は、北薩地域ほか2地域で実施し、講師として、株式会社トライローグ代表取締役の平山猛氏と、同社取締役の加留部貴行氏にご指導いただきました。

本事業では、2日間の本研修の中でアクションプランを作成した後、半日のフォローアップ研修を実施して、高齢者の方々が地域でより豊かに過ごされるための支援をしてまいります。今後3月までに、本年度開催した地域のすべての市町村における「活動好事例集」と、研修会に参加してアクションプランを作成した地域の「市町村等による取組事例集」を作成・配布する予定です。

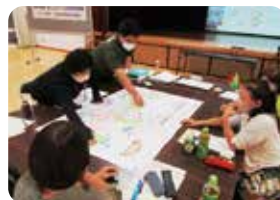
1 人材育成基礎研修

市町村行政と市町村社会福祉協議会の職員の方々に参加していただき、シニア人材の育成に必要なスキルの一つとして、“ファシリテーション”について学びました。



2 人材育成講座・人材育成実践研修

地域住民・市町村行政と市町村社会福祉協議会の皆さんが一堂に会し、お互いの住む地域の情報交換をしたり、自分たちの住む地域の課題を共有し、課題解決のためのアクションプランを作成しました。



3 フォローアップ研修

みんなで作成したアクションプランの進捗状況を振り返り、うまくいっていることや困っていることを共有し、次の一歩と新たな目標について考えました。



4 事例集の作成

- ・北薩地域・大島地域【徳之島等】・大隅地域【肝属地区】の「活動好事例集」
- ・「市町村等による取組事例集」(アクションプラン実践事例集)

受講者の声

- ・地域の人との連携を深めることにより、地域づくりを行うことができると改めて実感した。
- ・日頃、難点とと思っていることを一歩突き進めて真剣に考えられた。
- ・アクションプランを立案する時から、地域の方に寄り添いながらニーズ把握ができ、解決できそうなことを考えてやってみるという流れが、とてもありがたいと感じている。

お問い合わせ: 鹿児島県社会福祉協議会 長寿社会推進部 ☎099-250-7441

あなたのまちのアクティブシニア



島の南西部にある城地域は、城下のなごりを残し、地域住民の団結力が強いところです。

「老人」という言葉をあまり好まない会員も多く、みんなで名称改名について話し合いを持った結果、集落の近くに昔から敬い親しんでいる城跡と琴平神社があることから「城琴平会」と命名しました。会員の健康と友愛活動を高め、地域奉仕活動やふれあい活動に努めることを目的に、会員80人で活動しています。

主な活動は、会長を中心に役員11人が2ヶ月に1回定例役員会と同時に三役会を持ち、各部会で役割分担して、グラウンドゴルフ・サロン・清掃作業などの活動を実施・運営しています。

そのほか、毎月、会報誌城琴平会だより「くんぴろ」を発行し、班長11人が各班3〜6世帯に配布しており、高齢者の見守りも兼ねた活動として工夫した取り組みを行っています。

くすくすことひらかい
「城琴平会」(与論町)



会長 麓 才良
<連絡先>
与論町社会福祉協議会
☎0997-97-5042

また、会長、副会長、見守り担当者と民生委員の4〜5人で、80歳以上の高齢者30人を訪問し、話し相手になるとともに、その昔語りを収集し、後世になんとか残していきたいと取り組んでいます。

新たな見守り活動として、地域の小学校に通う児童の一人が、「自力で車イスで中学校に通いたい」と希望していることを知り、ボランティアによる登下校の見守り活動を始めました。

「なゆんがね!」(なゆんがね!)
「むーるまーじん」(自分のできる範囲で無理なく、みんな一緒に楽しく・和やか・おおらかにをモットーに、会報誌の発行、高齢者の見守り活動など、会員の活動への参加率を高める工夫をしていきたいです。

また、活動に参加している会員のさらなる健康増進を図り、会員相互の絆を深めることも、活動に参加できない高齢者、子どもたちとのふれ合いを進めたいと思います。

このコーナーではすこやか長寿社会運動を実践され、いきいきと社会参加されている団体・個人を紹介しています。